

田島重彦	〃	川崎製鉄所	万代淑郎	三建産業(株)
武田宣正	〃	鶴見製鉄所	水谷吉郎	セントラル工業(株)
成田宏	〃	水江製鉄所	森本忠興	(株)日立製作所
黒川常夫	三菱造船(株)研究部		守田紀	(株) 〃
宮崎隆之	〃		守川泰郎	日立金属工業(株)若松工場
桜井治男	住友金属工業(株)本社		矢沢彬	東北大学選鉱製錬研究所
白藤禎男	〃	鋼管製造所	山田誠吉	関東製鋼(株)
菅原保	〃	中央技術研究所	山田守	名古屋大学工学部
竹内久弥	〃	和歌山製鉄所	吉田幹夫	日本ステンレス(株)直江津製造所
岡部英雄	川崎製鉄(株)千葉工場		吉田利男	日本砂鉄鋼業(株)
垣生泰弘	〃	技術研究所		学 生 会 員
今村元昭	(株)日本製鋼所広島製作所		大石修正	関西大学工学部金属学科在学
梶川英雄	〃		大毛尾達	〃
京極武	東海製鉄(株)		沢田清生	〃
和田直道	〃		鹿田順生	〃
安西広恭	中部鋼板(株)製鋼部		須方正文	〃
石川勝久	日立金属工業(株)		西村武夫	〃
岩下藤一	大和製鋼(株)		大河平和	名古屋大学工学部金属学科在学
太田均	トヨタ自動車工業(株)		比島之夫	〃
清水弘生	愛知製鋼(株)		小坂岑雄	〃
木下慶三	中外炉工業(株)管理部		谷沢清人	〃
住野久四郎	東洋高周波工業(株)		内藤文雄	〃
鈴木寛之	松下電器産業(株)		水谷誠	〃
中村圭男	三上鋳螺工業(株)		向井楠宏	〃
中尾勝英	(株)神戸製鋼所高砂工場		鰐部吉基	〃
長谷川雅司	日新製鋼(株)呉地区研究所		上田全紀	大阪大学工学部冶金学科在学
広瀬輝夫	大同製鋼(株)研究所		恒石広志	秋田大学鉱山学部在学

書 評

「最新 溶接ハンドブック」

増補版

鈴木春義著

昭和 35 年に初版されたものに、さらに増補版として最近注目をあびている炭酸ガスアーク溶接を加えたものである。

最近における溶接技術の進歩は実に目ざましく、その応用範囲も造船、橋梁、車輛、建築、ボイラをはじめとしてあらゆる工業部門にわたっている。溶接方法においても次第に自動化され、その種類もサブマージドアーク溶接はもとより、エレクトロスラッグ溶接、炭酸ガスアーク溶接など、融溶溶接だけ数えてみても、たいへん種類が多い。また取扱われる金属も鉄鋼材料は勿論のこと銅合金、アルミニウム合金からチタニウム、ジルコニウム合金に至るまでほとんど全ての金属材料が含まれている。

本書は融溶溶接を主体として、各種溶接法、切断、溶接冶金、溶接設計、残留応力と変形、試験および検査、各種金属の溶接と今回さらに炭酸ガスアーク溶接を加え、15章にわたり新しい資料を豊富にとり入れてまとめている。とくに著者が永年試験、研究にたずさわつて来たのでその膨大な新しい資料がわかり易く整理されていることがこの書の特徴で、溶接施工、溶接設計者をはじめ材料メーカ、溶接研究者にとつて専門書として非常に有益である。とくに急激な発達をとげた炭酸ガスアーク溶接はその詳細な説明とあいまつて得がたい参考書である。

また鉄鋼関係者にとつて高張力鋼の溶接は溶接冶金の明快な解説とともに貴重な資料を提供してくれる。

(堀川一男)

(A 5 版 858 ページ、定価 2,800 円 山海堂発行)